

伯方造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 昭和33年の創業以来、内航船、外航船問わず多種多様な船舶を建造。
- 「船主の心に寄り添う」「地域社会、地場産業に貢献する」の方針のもと、顧客の細かいニーズに応える船造りが評価されている。
- 2050年カーボンニュートラルの目標を念頭に、主力である油送船やケミカルタンカーの省エネ化・高品質化に取り組むこととしている。



計画の概要

- 999総トン型内航タンカーについて、従来の省エネ船型の船型改良(2船型)を行う。
- また、既に内航船省エネルギー格付制度の4つ星を獲得している、5,000KL~6,000KL型内航タンカーについて、5つ星の獲得を目指すべく更なる船型改良を行う。
- 具体的には、CFD計算や水槽試験により全体の船型改良を実施するほか、ゲートラダー等の省エネ付加物の導入を行うことで、燃費性能の10%以上の改善を図る。

<計画実施期間> 2024年7月~2028年7月

<実施場所> 伯方造船(株) 本社工場(愛媛県今治市伯方町)



油送船兼ケミカルタンカー



ゲートラダーシステム®